

デザインツール

Web制作の現場ではデザインを元に制作することもあるのでそれについても知る必要があり、現場によって使用するツールは違いますが、大きくは変わらないので触って慣れておきましょう。

Web制作上で使用するデザインツール

デザインツールにもさまざまな種類があります。（写真、映像、UI、設計）

Web制作で使うのは**UIデザインツール**です。

デザイナーが作成したデザインデータを**UIデザインツール**で確認しながら実装を進めていきます。

デザイナーはHTML/CSSと言った知識がある訳ではないので丁寧に要素同士の余白の長さ、文字の大きさを事細かく詳細に描き示すことは少ないので**UIデザインツール**を使う必要があります。

また、JavaScriptの実装も言葉でこうしたいと言った表現もすることがあるのでそれを汲み取って実装する必要もあります。

UIデザインツールの種類

大きく分けて4つあります。

- Adobe XD
- Sketch
- Figma
- Studio

このAdobe XD、Sketch、Figmaが有名です。

ですが、Adobe XDはソフトが重い、SketchはMacでしか動作しないのと、買切りなのでコストがかかるデメリットがあります。

Studioはそれほど有名ではないですが、IBM・amazon・NETFLIXなどでの利用実績あり、無料プランもあるので今後需要が増える可能性があります。

確認のためだけであれば、PhotShopを使用することもあります。

どれを使うかも会社によって違うのでどれが人気とかはとくにないです。

この後の課題でも使用してもらいますが、Adobe XDとSketchはお金がかかってしまう為、無料で使えるFigmaを使用します。